

令和8年4月20日
福井県農林水産部

特定水産動植物等の国内流通の適正化等に関する法律

第4条、第5条、第7条および第8条の情報の伝達義務違反

ならびに同法第6条および第9条に係る記録の作成および保存義務違反に係る

同法第10条第1項から第3項までの勧告およびそれに係る公表の指針

1 勧告の指針

情報の伝達義務に違反している届出採捕者、特定第一種水産動植物等取扱事業者もしくは特定第一種第二号水産動植物採捕事業者または取引等に係る記録の作成および保存義務に違反している特定第一種水産動植物等取扱事業者に対しては、次に掲げる場合を除き、勧告を行う。次に掲げる場合に指導を行ったにもかかわらず、当該指導に従わなかったことが確認された場合も勧告を行う。

[指導を行う場合]

情報の伝達義務違反または取引等に係る記録の作成および保存義務違反が常習性がなく過失によるものであることが明らかであり、かつ、違反した届出採捕者、特定第一種水産動植物等取扱事業者または特定第一種第二号水産動植物採捕事業者が直ちに改善方を講じている場合は、業務の改善、再発防止の徹底その他の必要な事項を指導する。

2 公表の指針

勧告をした場合には、次の(1)から(3)までの事項を公表する。

- (1) 違反した事業者の氏名または名称及び住所
- (2) 違反事実(ただし、福井県情報公開条例に照らして不開示と判断されるような例外的な事実があれば、当該事実については公表しない。)
- (3) 勧告の内容

附則

この指針は、令和8年4月20日から施行する。